



海外拠点の再編について

京都銀行（頭取 安井 幹也）は、これまで、中国を中心に海外拠点を設置し取引先の海外ビジネスサポートを行ってまいりましたが、今般、お客さまの海外展開ニーズの多様化に合わせ、アセアンなど他地域でのサポート体制を一層強化するため、中国国内の拠点を再編いたします。具体的には、2025年3月31日をもって大連駐在員事務所を廃止し、上海駐在員事務所に業務を引き継ぎますのでお知らせいたします。

なお、アセアンでのサポート体制強化として、本年5月から駐在員派遣を開始しているインドネシアに加え、ベトナム・タイ以外の地域へも派遣を検討してまいります。

当行では、今後も、グローバルビジネスの環境変化を捉え、お客さまのニーズに的確にお応えできるようサポート体制を一層充実させてまいります。

記

本件概要

中国国内拠点の再編

廃止拠点	大連駐在員事務所 所在地：中華人民共和国大連市西崗区中山路147号申貿大厦21階
廃止日	2025年3月31日
承継拠点	上海駐在員事務所 所在地：中華人民共和国上海市浦東新区陸家嘴環路1000号恒生銀行大厦(Hang Seng Bank Tower)18階

以上

＜ご参考＞当行の海外駐在拠点

- 1. 駐在員事務所
上海、香港、バンコク
- 2. 外部派遣先
横浜銀行上海支店
ベトナム投資開発銀行（BIDV）ハノイ
みらいコンサルティング ホーチミン
バンクネガラインドネシア（BNI）ジャカルタ

